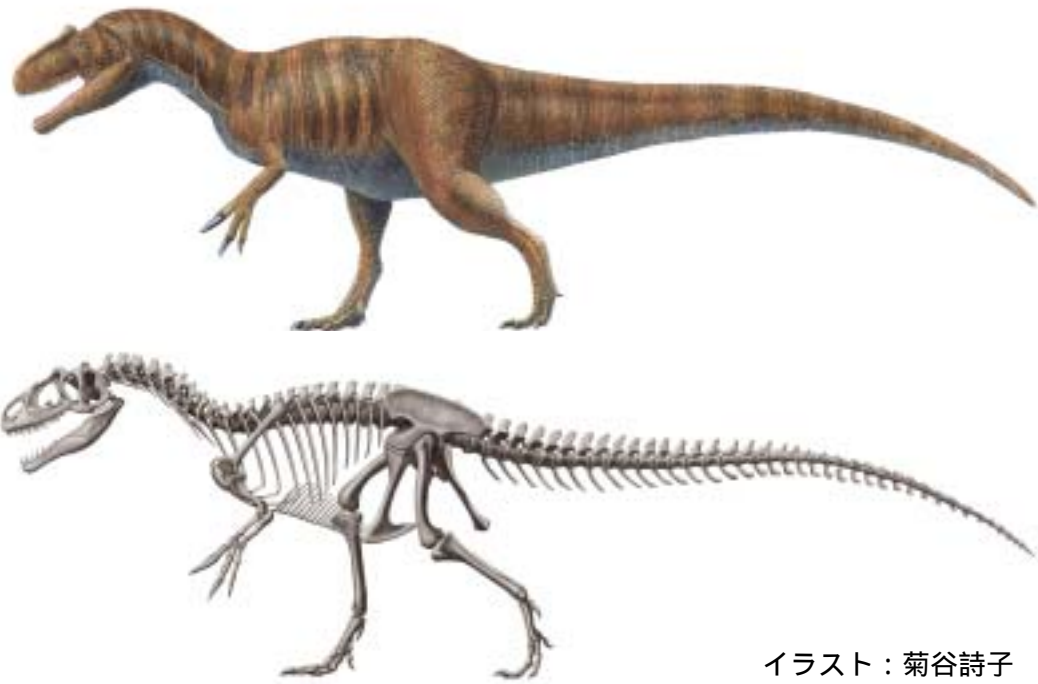


# 水鳥公園だより

2010年 7・8月号(第166号)

## 7月・8月の見どころ ～アロサウルス(全身骨格化石)～



イラスト：菊谷詩子

(全長:約6m) 国立科学博物館所蔵化石標本

1億5500万年～1億4500万年前の中生代ジュラ紀後期に生息していた大型の肉食恐竜です。日本では、1964年に国立科学博物館で国内初の恐竜の骨格展示として標本が公開されました。

国立科学博物館のアロサウルスの全身骨格は、古生物学者のジェームズ・マドセンがクリーブランド・ロイド発掘地より収集した実物化石です。この貴重な化石を、7月29日～9月20日米子水鳥公園で展示致します。

# 7月のイベント

※水鳥公園のイベントは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

7月19日(月・海の日) 10:00～12:00、14:00～16:00

### 自然観察会「家族みんなでメダカ捕り！」

内容：野鳥の生息地として普段は立ち入り出来ない場所に特別に入り、池の岸辺からメダカ捕りをします。

対象：午前、午後とも先着50名・要申し込み・入館料300円必要。

集合：水鳥公園ネイチャーセンター

持ち物：採集用具(目の細かいタモ網、バケツまたはプラケース)

帽子、水筒、長靴(サンダル厳禁！)

服装は長ズボンで汚れても良い動きやすい格好で！



7月22日(木)～24日(土)9:00～12:00 三日間連続

### 中海子どもパークレンジャー「水鳥公園の生き物図鑑を作ろう！」

内容：3日間かけて水鳥公園の昆虫、水生生物、野鳥を観察して白紙の図鑑に書き込み、世界でひとつの生き物図鑑を作ります。

対象：小学3年生～6年生対象・先着30名・要申し込み・材料費100円必要。

集合：水鳥公園ネイチャーセンター

持ち物：採集用具(目の細かいタモ網、バケツまたはプラケース)

帽子、水筒、長靴(サンダル厳禁！)、色鉛筆、筆記用具、

服装は長ズボンで汚れても良い動きやすい格好で。



7月25日(日)13:30～16:30

### 夏休み企画「小鳥のお家を作ろう！」

内容：一枚の杉板から、シジュウカラ用の巣箱を作ります。親子で協力して、小鳥が喜ぶお家を作りましょう！

対象：小学生の親子先着10組。要予約。材料費300円

会場：水鳥公園ネイチャーセンター



7月29日(木)～9月20日(月)

### アロサウルス展特別企画「恐竜のうちわを作ろう！」

内容：恐竜の塗り絵でうちわを作ります。

アロサウルスの化石の展示期間中、いつでも作れます。

材料費：1枚につき100円

会場：水鳥公園ネイチャーセンター



# 7月～8月のイベント

※水鳥公園のイベントは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

7月31日(土)12:30～15:30

アロサウルス展特別企画「フライドチキンで恐竜学！」

内容：フライドチキンをきれいに食べた後、残った骨を洗浄して組み立て、ニワトリの骨格から恐竜との共通点について考えます。

講師：江田真毅先生（鳥取大学医学部助教）

対象：先着10組。要予約。

参加費1800円（入館料、フライドチキン代込み）

会場：水鳥公園ネイチャーセンター



8月7日(土)13:30～16:00

アロサウルス展特別講演会「最新恐竜学2010」

内容：日本における恐竜研究の第一人者、国立科学博物館の真鍋真先生から、最新の恐竜の話題をご紹介します。

対象：先着70名。申し込み不要、入館料300円必要

会場：水鳥公園ネイチャーセンター 視聴覚室



8月7日(土)と15日(日)10:00～11:00

アロサウルス展特別企画「恐竜の爪のレプリカを作ろう」

内容：ティラノサウルスの指の爪（正しくは末節骨）のレプリカを作ります。

対象：それぞれ先着20名・要予約 材料費500円

会場：水鳥公園ネイチャーセンター



8月7日(土)と15日(日)19:00～20:00

アロサウルス展特別企画「ナイトウォーク」

内容：普段歩けない夜の水鳥公園を探検します。

対象：小学生の親子先着20組。要予約。参加費300円（入館料）

集合：水鳥公園ネイチャーセンター



8月22日(日)9:30～12:00、13:30～16:00

夏休み企画「小鳥のお家を作ろう！」

内容：一枚の杉板から、シジュウカラ用の巣箱を作ります。

親子で協力して、小鳥が喜ぶお家を作りましょう！

対象：小学生の親子先着15組。要予約。材料費300円

会場：米子市児童文化センター



## 水鳥公園に、巨大な恐竜化石がやってくる！

※全長6m！レプリカではありません。本物です！

今年の夏休みは、ネイチャーセンター内に本物のアロサウルスの全身骨格標本を展示します。

なぜ水鳥公園で恐竜なのか、不思議に思う人がいるかもしれません。でも、実は水鳥と恐竜には深～い関係があるのです！それが知りたい方は、是非ご来園ください。恐竜に関する楽しいイベントも盛りだくさんですよ！

科博コラボ・ミュージアム in 米子

恐竜は今も生きている！ アロサウルスから水鳥まで

主催 独立行政法人 国立科学博物館（財）科学博物館後援会  
（財）中海水鳥国際財団交流基金財団

会場 米子水鳥公園ネイチャーセンター  
観察ホール&スロープ

期間 平成22年7月29日（木）  
～9月20日（月）

料金 入館料300円



## 2010年5月11日～2010年6月14日に見つけた野鳥

カイツブリ、カワ、ゴイギ、ダイギ、コサギ、カラシラサギ(初)、アサギ、コバクチョウ、マガモ、加ガモ、コガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、オガガモ、ハジロガモ、ホハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ミサゴ、ヒ、オオタカ、チュウビ、ハヤブサ、キジ、クナ、オバン、コトドリ、メダイチドリ、ムナグロ、トウネ、ハマシギ、サルハマシギ、シベリアオオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、アオアシシギ、クサシギ、キアシシギ、イソシギ、ソリハシギ、オグロシギ、オソリハシギ、チュウシャクシギ、タシギ、セイタカシギ、ハジロクロハラアジサシ、クロハラアジサシ、キジバト、アマツバメ、カセミ、ヒバリ、ショウトウツバメ、ツバメ、コシアカツバメ、イワツバメ、キセキレイ、ハケキレイ、セグキレイ、ヒヨドリ、モズ、オヨシキリ、セッカ、ホオジロ、カワセミ、スズメ、ムクドリ、ハシロソガラス、ハシブトガラス

合計：68種類 太字の鳥は、注目の鳥や珍しい鳥です。

所在地 〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

NEWホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

NEWプログラム公開中。是非みてね！

開園時間：4月～10月 9:00～17:30

11月～3月 8:30～17:30（土・日・祝日は、7:00から開園）

入館料：高校生以上70歳未満：300円

中学生以下および70歳以上：無料。年間パスポート1500円

休園日：毎週火曜日および祝日の翌日（土曜、日曜を除く） 8月は無休開館します！

